



平成 28 年 8 月 5 日

各 位

会社名 株式会社 プラッツ  
代表者名 代表取締役社長 福山 明利  
(コード：7813、東証マザーズ・福証Q-Board)  
問合せ先 管理統括部長 近藤 勲  
(TEL. 092-584-3434)

### 業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 28 年 8 月 5 日開催の取締役会において、以下のとおり、平成 28 年 2 月 4 日に開示した平成 28 年 6 月期（平成 27 年 7 月 1 日～平成 28 年 6 月 30 日）の業績予想を修正することとしましたので、お知らせいたします。

#### 1. 平成 28 年 6 月期 通期連結業績予想値の修正（平成 27 年 7 月 1 日～平成 28 年 6 月 30 日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円
前回発表予想 (A)	4,850	95	180	150	161.03
今回修正予想 (B)	4,241	24	△21	△14	△15.27
増減額 (B-A)	△609	△71	△201	△164	—
増減率 (%)	△12.5	△74.7	—	—	—
(参考) 前期連結実績 (平成 27 年 6 月期)	4,814	164	769	523	635.46

#### 2. 修正の理由

##### ①売上高の修正について

足元の介護業界の動向としましては、平成 30 年度に予定されている介護保険の制度改正に関連して、平成 27 年 10 月 7 日に財務省の財政制度分科会が行われ、軽度の介護認定者における福祉用具の貸与について、原則として自己負担（現在は 1 割負担）とする方向性が示されております（出所：財務省 HP 「財政制度分科会 平成 27 年 10 月 9 日開催 資料一覧」）。こうした動きを背景に同年 11 月以降の介護用電動ベッドの需要が低迷基調となっております。

また、平成 27 年度の介護報酬の減額改定の影響で、特別養護老人ホーム等の収益性が悪化したことなどを背景に高齢者施設の新設数が伸び悩んでいる状況であります。

このような状況を受けて、売上高につきましては、修正予想値の 4,850 百万円から 4,241 百万円（修正予想比 12.5%減）に下方修正しております。

## ②営業利益の修正について

当社グループの仕入は主に米ドル建てで部品及び商品の輸入仕入を行っているため、米ドルの為替動向が円安（円高）となった場合、短期的には、円ベースでの売上原価が増加（減少）します。

そのため下半期の想定為替レートである 1 ドル=120.00 円と比較して円高傾向が続き、売上総利益率が向上したものの、上述の売上高の下方修正により、営業利益につきましては、修正予想値の 95 百万円から 24 百万円（修正予想比 74.7%減）に下方修正しております。

## ③経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益の修正について

為替デリバティブ取引に関しては、前期末レートである 1 ドル=122.45 円と比較して円高傾向が続けば、評価損を計上する可能性がある反面、売上総利益率が向上することにより当該評価損を吸収することを見込んでいたほか、平成 27 年 10 月 15 日に「出資持分の取得（持分法適用関連会社化）のお知らせ」で公表しましたとおり、SHENBANG METAL CO., LTD. を持分法適用関連会社化したことにより、当第 2 四半期会計期間から持分法による投資利益を計上していることから、営業外収益の増加を見込んでおりました。

しかしながら、上述の売上高及び営業利益の下方修正に加え、平成 28 年 6 月下旬の英国の国民投票で EU 離脱へと動き始めたことを切っ掛けとした急激な円高の影響で、当期末の為替レートが 1 ドル=102 円 91 銭となり、想定以上に為替予約の評価損を計上する見込みであります。

このような状況を受けて、経常利益につきましては、修正予想値の 180 百万円から△21 百万円に下方修正し、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、修正予想値の 150 百万円から△14 百万円に下方修正しております。

以上